

市長と語ろう地域ミーティング [南地区] 開催結果

開催日時 平成 21 年 5 月 13 日 (水) 午後 7 時 30 分から 9 時まで
会場 武生南公民館
出席者 (地区) 86 人 (男 62 人 女 24 人)
(市側) 市長、市民生活部長、防災安全課長、
維持管理課長、長寿福祉課長、総務部政策幹、
福祉保健部政策幹、教育委員会政策幹
進行 市民自治推進課長
記録 政策推進課
担当 財務課 副課長
秘書広報課 主事

市民憲章唱和

南地区自治振興会 会長 あいさつ

市長、市の幹部の皆様には、新年度早々、来月には議会も抱えご多忙の中ありがとうございます。地域の皆様におかれましては、お疲れの中、お忙しい中お集まりいただき厚くお礼申し上げます。

市当局からは、平素より格別のご指導ご支援をいただき、重ねて厚くお礼申し上げます。

市の広報広聴につきましては、広報紙やチラシ等によって情報をいただき、色々な場を通じて広報広聴に努められています。市長をはじめ幹部の皆様と直接話し合い語り合い、よりよい行政、よりよいまちづくりに寄与していきたいということで、お集まりいただきました。限られた時間ではありますが、有意義な時間になるよう進めていきたいと思っています。

さて、市の区長会連合会と自治振興会連合会が統合するというので、今月 16 日に越前市自治連合会が発足する訳ですが、南地区においても、これまで市と同様 2 年がかりで協議し相談申し上げ、去る 4 月 11 日に区長会連合総会を開催し、ここで区長会を解散しました。また、18 日の南地区自治振興会総会において、区長会と統合する決定をして、南地区のまちづくりを一本化することになりました。これまで積み重ねてきたことを活かしながら、新しいことに汗をかき、まちづくりに努力していきたいと思っています。

市当局からのご指導ご支援をお願いして、あいさつに代えさせていただきます。

市長あいさつおよび説明 (別添参照)

出席職員の紹介

市民自治推進課長が市側の職員（回答者）を紹介

意見交換

【代表質問】

Q 1：南地区自治振興会 社会福祉部

<高齢者の交通手段について>

自分で歩くには杖が必要で自転車に乗るのは無理でも、車に乗るのは大丈夫という方がいます。また、車の運転免許証自主返納を呼びかけられていますが、病院に行くにも不便で車は手放せません。介護タクシーを利用できるのは常時車椅子を利用している人に限られています。公共交通機関の少ない（市民バスは、本数、順路など不便）越前市で、高齢者の移動に温かな支援はできないでしょうか。

A 1：長寿福祉課長

移動全般に車イスが必要な高齢者が医療機関等に行く場合には、例えば市内の病院へは片道600円の自己負担でリフト付き車両による外出支援サービスが利用できます。

また、一般の交通機関を利用できる高齢者は、福井鉄道(株)の運行する路線バスに1回100円でご利用いただけます。これは、福祉バスと呼んでいます。ただし、運行は、毎週火曜日と金曜日の2日間で、市内区間に限定されています。

また、市民バス「のろっさ」も1回100円でご利用いただけます。ただし、こちらもルートにより運行日が限定されていますが、当南地区を含む市街地ルートは月曜日から土曜日まで一日8便（4往復）運行しています。

また、重度の障がいのある人には、タクシー初乗運賃を助成する制度がありますので、社会福祉課までお問い合わせください。（年間24枚のチケット交付）

いろいろと制限もありますが、現在、以上のような事業や制度があります。

特に障がいのない高齢者の皆さまには、多少利用勝手の悪いところもありますが、「福祉バス」や「市民バス」のご利用をお願いしたいと思います。市民バス「のろっさ」につきましては、今後とも改善に努めてまいりますのでよろしく願いいたします。

Q 2：南地区自治振興会 副会長

<地域自治振興事業の今後の方向性について>

地域自治振興事業については、旧武生地区では6年目を迎えるところです。また、本年は区長会連合会と自治振興会連合会が統合され、自治連合会が発足します。

市では、今日までの地域自治振興事業をどのように総括されているのでしょうか。

また、今後、地域自治振興事業にどのような展望をお持ちでしょうか。

A 2 : 市民生活部長

越前市の地域自治振興事業は、先進的な地域づくり事業として全国的に注目を集めているもので、各自治体や議会から視察もあります。

この事業は、平成 16 年度より本格実施して 5 年を経過し、徐々に、地域の課題は地域で話し合い解決する、地域自治振興事業本来の基本的な考え方が浸透しつつあると感じています。この 5 年間は、各地区とも地域の特色や課題を的確に捉えて、迅速に事業を実施されています。

一方、17 地区間で、各事業への取組み状況などに温度差がでてきたことも事実です。

南地区は、発足当時から地域自治振興事業を積極的に推進し、他地区の手本となっていていただいています。今後も、先進的な事業に取り組んでいただきたいと思います。

本年は、区長会連合会と自治振興会連合会が今週末に統合され、自治連合会が発足し、本市の地域自治を担う 2 つの組織、町内会と地区自治振興会が一本化して地域づくりに取り組む体制が整備されます。

今後は、地域のことは自治振興会が、町内のことは区長さんが中心となって、お互いが連携、補完しながら、地域づくりを進めることになっていきます。

また、厳しい財政状況が続くことが予想されますので、地域自治振興事業が果たす役割は、益々大きくなると思います。自治振興会の活躍次第で、住みよい地域ができ、定住化の促進が図られると言っても過言ではありません。

今後も、引き続き、積極的な活動、ご支援ご参画をお願いいたします。

Q 3 : あおば町区長

< 経済情勢に応じた財政運営について >

100 年に一度、あるかないかといわれるような大変厳しい経済状況にある今日です。市の 21 年度当初予算を拝見しても、市税収入が前年度と比べ 14 億円も少なくなっています。当然のことながら、市民も質素倹約をしながら一刻も早い経済の回復を待ち望んでいます。

一方で、21 年度の予算の中に、庁舎建設積立金が 1 億 5 千万円ありました。平常時なら、定額の積立は仕方ないと思いますが、今日のような状況では積立を一時中止するとか、積立額を大幅に減額するとかして、市民生活関連に予算をまわすべきと考えますが、いかがでしょうか。

A 3 : 市長

昨年秋以降の急激な経済の悪化は、越前市にも大きな影響をもたらしており、平成 21 年度の当初予算では、歳入で市税が、法人市民税を中心に 14 億 3 千万円の減収になるものと見込んでいます。法人市民税の還付も 5 億 1 千万円あります。

しかし、こういう時だからこそ、市内の経済の活性化を促し、早期の景気回復を図る必要があると判断し、有利な地方債の借入れや国庫補助金の活用、あるいはこういう時のた

めに積み立てた基金の取崩しなど様々な工夫をこらして予算確保を行い、公共工事費の予算を前年度以上に確保するなど、市民生活の安全と安心を第一に積極型の予算としたところです。そして、行財政構造改革では約6億円のムダを省いています。

また、市では、県内でもいち早く昨年10月31日に、市役所内に「緊急経済・雇用対策会議」を設置し、中小企業の経営安定対策、緊急雇用対策、工事の前倒し発注や地元発注など、随時、必要な対策を講じてきたところです。

一方で、新庁舎建設については、合併協定に基づく大きな課題であるとともに、現庁舎は50年以上経ち耐震診断もEランクで耐震性にも課題があることから、協定内容をできる限り尊重して取り組む必要があると考えています。

建設には莫大な費用がかかることから早期着手は難しいですが、市の機能確保と職員の安全性から、まずは、財政の健全化に留意しながら基金を着実に積み立てることが重要と考えており、平成21年度においても、財政状況が非常に厳しい時期ではありますが、市民の安全安心を最優先するなかで、なんとか財源を生み出し1億5千万円を積み立てることにしましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。

Q4：南地区自治振興会 会長

<施設の統廃合について>

財政状況が厳しい中、利用が低い施設の統廃合を推進することで財源を生み出し、他の事業に活かせないでしょうか。

A4：市長

類似施設や利用度の低い施設などの有効活用、統廃合については、「越前市行財政構造改革プログラム」に基づき、関係する所管課で鋭意取り組んでいます。

例えば、これまでも粟田部地区の花筐保健センターを児童館に、北日野地区においては幼稚園と保育園を一つの施設に統合することで、旧幼稚園を児童館として活用しています。

また、借地の返還としては、南中山地区の今立ゲートボール場建設予定地や岡本地区の八石陶芸館駐車場用地などの契約を解除し、地主に返還しています。

さらには、旧南越消防組合今立分署など利活用しなくなった施設の処分や、類似施設が近隣にあるもくせい会館なども、廃止の方向で現在、地元の理解を求めらる中で進めています。

しかしながら、廃止の対象が市の郊外部、特に今立地区に集中する傾向があり、今立側の新しい越前市への期待や合併直後の重要な時期でもあることから、皆様に市の厳しい財政状況などを説明し、施設のあり方、有効活用などについてご理解をいただきながら進めていきます。

【一般質問】

Q 5 :

< 広小路通りの夜間駐車について >

広小路通りの駐車については、商売の関係もあると思うが、夜になると両側に駐車してあります。ご検討願いたい。

Q 6 :

< 湯楽里の入場者について >

他施設に比べて、刺青の方の入場者が多いように思います。お断りの表示が小さくされているが、どうなっているのでしょうか。

A 5 : 市長

近年の車社会の影響で、中心市街地の商店については、駐車場がない為に衰退している状況です。駐車に関しては県の公安委員会が許可を出しているわけですが、中心市街地の駐停車について、警察に理解いただいていることは大変ありがたいと思っています。

市では、中心市街地に駐車場を設ける必要があるというご要望に対して、観光バスも増えていることから、市民の方が蔵の辻や近隣の商店でのお買物の際に使っていただくための3時間無料のまちなか駐車場を整備しました。

特に、治安上や交通上に支障がある場合は、警察と相談しますが、基本的には今おかれている商店街のことを考慮すれば、一定の範囲内であれば、市民のご理解のもと進めていくことが妥当だと考えています。

A 6 : 福祉保健部政策幹

湯楽里は市社会福祉課の管轄であり、3年前から民間活力の活用ということで指定管理者制度を導入しています。事実を含め調査し、徹底していきたいと思います。

Q 7 :

< 中心市街地と新庁舎建設位置について >

合併した場合の中心市街地とはどこのことなのでしょう。

中心市街地に市役所があるべきで、市役所が国道沿いに行くのはおかしいと思います。

市役所移転について変更や考えを見直すことはできないのでしょうか。移転すると、市街地の人通りが減るのを危惧します。市役所の位置を変えないことを要望します。

A 7 : 市長

中心市街地は、武生駅前を中心とした地域であり、市の計画では123ヘクタールの具体的場所も示しています。

新庁舎の位置については、合併する前にそれぞれの自治体の議会で日野川東部ということを決し、民意としての決定事項と受け止めています。

初代市長という立場で、合併時の武生市議会、今立町議会で確認、決定された事項ですので、市民の皆様にご迷惑をかけないように、計画的に基金を積立てながら、将来は合併協定事項に基づいて建設したいと思っております。

大きな政治判断をする場合には、今の地方自治体では、民意の集約の場は議会です。越前市議会として従前の方針と違う決定事項がない限り、私の立場で変更するつもりはありません。議会で議論され、議会での決定事項を尊重していきたいと思っております。

Q 8 :

< 適齢期の結婚問題について >

結婚は個人の問題とは思いますが、出会いの場が少なくなっていることや、積極的に声をかけられないことが、婚期を逃す原因だと思います。

市においても取組みをされていると思いますが、簡単でいいので、どのような取組みを行っているのか、また、今後はどのように力を入れていくのかお聞かせください。

A 8 : 児童福祉課長

少子化問題を考えていく上で、結婚に至るまでの出会いの場をつくる事は大切であると考えています。越前市の年間出生数は何年か前までは800人を超えていたものが、現在は700人台で推移しています。日本全体でも、非婚化・晩婚化の傾向が進んでいることから、少子化対策には力を入れていきたいと思っております。

結婚相談につきましては、生涯学習センターでも月に何回か婦人福祉協議会が行っています。市でも出会いの場をつくる事業に何年か前から取り組んでいます。地域の皆様も昔のおせっかい役に取り組んでいただき、非婚・晩婚化が止まるようご協力をお願いします。

Q 9 :

< 男女共同参画について >

質問ではないのですが、南地区には男女共同参画推進の活動をしている会があります。この前、役員改選があり女性が代表になり、頑張っております。

南地区では、公民館としては初めて男女共同参画宣言をしています。会もやっと少し前進しているかなと思っています。

いろんな立場の人が住みやすい暮らしができるためにも、越前市も頑張りたいと思います。

A 9 : 市長

基本法ができて10年になります。市と男女平等推進協会が力を合わせていますし、さ来

年、市のセンターも 10 年になります。関係者と協議し、市としても 10 年の取組みを祝って、次につなげていきたいと思っています。

市の取組みとして、これまで全国的に評価をいただける軌跡を残してきましたし、取組みが市内にも広まってきました。

この越前市の取組みを、女性だけでなく男性の方も含めて行っていきたいと思しますので、今後のご協力をお願いします。

閉会のあいさつ

南地区自治振興会 副会長

1 時間半に渡る熱心な話、市長はじめ市の関係の方々にも出席いただきお礼申し上げます。

ただ、地域の中では、もっともっと色々な検討をして真剣な意見交換の場にしたいという意見もありました。時間の関係や中身について間に合わなかったものもありますが、本日の地域ミーティングはこれで終わりにしたいと思います。

今後とも、市と地域が一体となって、協働活動を行っていきたいと思っています。

本日は、どうもありがとうございました。

閉会